

新たな原料原産地表示制度に関する周知活動状況について

1 研修会の開催実績等

(1) 平成29年度

- 食品表示法研修会（7月、食品事業者等 200 名）
- 加工食品の原料原産地表示制度説明会（11月、食品事業者等 350 名）
- その他研修会 9回
- 合計 11回 約 840 名参加

(2) 平成30年度（7月末まで）

- 食品表示制度セミナー（5月、食品事業者 28 名）
- HACCP研修会（7月、食品事業者等 200 名以上）
- その他研修会 5回
- 合計 12回 約 270 名参加見込

2 広報誌等による周知

(1) コープあおもり

- 組合員向け広報誌（平成30年3月、4月 5万部）

(2) 商工会議所・商工会

- 五所川原商工会議所広報（平成30年8月 1,000部）
- 十和田商工会議所広報（平成30年8月 1,700部）
- 青森、弘前、八戸、むつ商工会議所（調整中）
- 黒石商工会議所（協議予定）
- 三沢市商工会（食品事業者へ周知 300部）
- 青森県商工会連合会のメールマガジンに原稿掲載を依頼

3 事業者団体への周知

- HACCP推進連絡会議（6月4日）
（食品関係団体、消費者団体等 10 団体に周知）

4 県民局による啓発活動（巡回等）県ホームページへの掲載

- 随時実施